

制作室より

<字幕付きビデオ作製中です>

2017年12月16日(土)聴障センターまつりで開催された講師中石真一路さんの講演会「音とともに生きていく」の字幕付きのビデオを、ボランティアさんたちと作成中です。4月からの貸出し開始に向けて日々奮闘しています

“お楽しみに♪”（石岡）



2月の行事から



読話訓練教室

2月10日(土)・2月24日(土) 10:00～12:00 参加者両日合わせて12名

2回にわたり開催しました。聴覚障害者団体に所属している人が少なく、初めてセンターを利用した人が多かったです。

母音を基本に、顎が動く言葉、動かない言葉。「きって」等口が開いたままで話す言葉、「にんじん」等口を閉じて話す言葉など色々あり、今まで意識していなかったので、勉強になりました。講師がゲームやクイズを通して、参加者同士で話し合ったり、答えを発表する際、口形を読み取った練習をしたので楽しかったと多くの感想を頂きました。(福尾)



お宝ビデオを見る会

2月15日(木)14:00～16:00 参加者 7名

4回目のテーマはドラマ。手話ブームのきっかけとなった「星の金貨」(手話・字幕・音声付)のビデオをみながら23年前の社会について考えました。参加した難聴者は、「当時は健聴だったためあまり関心がなかった」、通訳者は「手話を始めたばかりだった」と、感慨ひとしお。ろう者からは当時の障害者や手話に対する考え方を話してもらいました。同じビデオを見ても、いろんな見方があると感じました(鈴木)

タブレット端末体験会

2月23日(金)13:00～16:00 参加者 2名



iPadを使用して、観光地の検索やカメラの使い方などを勉強しました。初めて知る便利機能のアプリの紹介やビデオ通話で手話で話すことも出来、楽しそうでした。実際、自分のスマホでビデオ通話が出来なくて困ってた参加者が居たため、出来るようになって嬉しいと言われていました。(福尾)

革細工体験会

1月27日(土)13:00～16:00 参加者 13名

前年度はペンケースを作りました。今回はキーケースです。講師は、引き続き陶山文子先生です。前回は陶山先生が革のカットや縫い目の穴を準備していて下さいましたが、今回は、革のカットからすべてを参加者自身でやったので時間はかかりました。革の表裏や糸の色の選択があり、オリジナリティーにあふれたものが出来上がりました。(福尾)

